

血液内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	非血縁同種造血幹細胞移植におけるサイトメガロウイルス感染至適先制治療法に関する後方視的検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	血液内科
研究責任者	講師 水野昌平
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	主たる研究実施機関：名古屋大学医学部附属病院 研究責任者：寺倉精太郎 参加施設：造血細胞移植医療に携わるわが国のすべての医療機関（日本造血細胞データセンターホームページで閲覧可能）
研究の意義・目的	本研究は、わが国における造血細胞移植医療の状況、治療成績などを調査する疫学研究です。
対象となる患者さん	2006年6月1日から2016年12月31日までに非血縁同種幹細胞移植を受けられた患者さん
研究の方法	わが国で行われた非血縁同種幹細胞移植を受けた患者さんの診療情報などのデータを担当医が専用の調査票に入力します。 また、日本造血細胞移植学会の学会ホームページにおいて、本研究の研究実施についての情報公開が行われており、どなたでも閲覧可能です。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2022年12月31日
研究に用いる試料・情報	サイトメガロウイルス治療薬選択の内容、投与量と期間。その治療薬開始後の薬剤性腎障害、肝障害。サイトメガロウイルス感染症発症率など。
外部への試料・情報の提供	専用の調査用紙に診療録から得られた情報を記載し、日本造血細胞移植データセンター（JDCHCT）へ送付します。
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 内科学講座（血液内科） 担当者：講師 水野昌平 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 23540）